



信州ブランドフォーラム 2010

開催レポート

2010.10.29[金]
於 塩尻市民交流センター

[信州ブランドフォーラム開催実行委員会]

順不同・敬称略

主催／信州ブランドフォーラム開催実行委員会

長野県デザイン振興協会 ※代表機関 長野県 信州大学 長野大学
(社)長野県経営者協会 (社)長野県商工会議所連合会
長野県中小企業団体中央会 長野県商工会連合会

特別後援／信濃毎日新聞社 SBC信越放送 NBS長野放送 TSBテレビ信州
abn長野朝日放送

後援／長野県教育委員会 長野県市長会 長野県町村会 長野市 松本市 上田市 塩尻市
(社)信州・長野県観光協会 信州・長野県物産振興協会
長野県農村生活マイスター協会 長野県農業経営者協会 (財)長野県テクノ財団
長野県印刷工業組合 日本貿易振興機構長野貿易情報センター
(社)発明協会長野県支部 (財)長野県中小企業振興センター (財)長野経済研究所
長野県工業会 (社)長野県食品工業協会 日本弁理士会東海支部長野委員会

特別協賛／    ながの東急百貨店

協賛／アド・コマーシャル(株) (株)インテージ長野 (株)エイブルデザイン カシヨ(株)
(株)共立プランニング 専門学校未来ビジネスカレッジ 松本医療福祉専門学校
松本国際工科専門学校 第一印刷(株) 第一企画(株) (株)デザインカロ
(有)デザインスタジオ・エル (株)ながのアド・ビューロ (株)文栄社

01 開会セレモニー 1

主催各機関代表登壇

[2010開催テーマ]

創造的な専門性で地域らしさを描き出せ！



左から、塩尻市、長野県、長野県デザイン振興協会兼開催実行委員会、(社)長野県経営者協会、(社)長野県商工会議所
連合会、長野県中小企業団体中央会、信州大学、長野大学の各代表者 ※長野県商工会連合会は欠席

02 開会セレモニー 2

主催者代表挨拶 長野県デザイン振興協会 深沢副会長(兼信州ブランドフォーラム開催実行委員長)



このフォーラムは“地域ぐるみのブランドづくり”を進める合意を形成し、長野県独自の仕組みの充実・強化を目指して連携する場です。今回はここ塩尻市民交流センターを会場に、地域産業の発展につながる前向きな機会にしてください。

03 開会セレモニー 3

主催者挨拶 長野県企画部 島田企画参事



今後長野県産業が発展して行くには、県全体でブランド価値を高めることが欠かせません。農業、製造業、観光といった分野で様々な取り組みが始まっていますが、このような地域連携が益々充実するよう、県としても注力したいと思います。

04 開会セレモニー 4

後援者代表挨拶 塩尻市 小口市長



この夏開館したばかりのこのセンターで、信州ブランドフォーラムが開催されることを歓迎いたします。長野県デザイン振興協会の中南信活動拠点も設けられていますので、ここが益々知的創造の交流と発展の舞台となることを期待しています。

05 デザインコンペ “Life Design信州2010” 発表・表彰式 1

経過説明 1 デザインコンペ推進委員会 轟委員長



このコンペは、長野県下のブランドづくりを担える次代のデザイナーやクリエイターを発掘・育成するため、07年にスタートしました。信州の素晴らしさを表現し伝えられるデザイン力を磨き、その可能性を皆様とも共有できるよう進めています。

06 デザインコンペ “Life Design信州2010” 発表・表彰式 2

経過説明 2 最終選考会の様子 `10年9月21日(火) 於長野市生涯学習センター

[選考委員(順不同・敬称略)]

(株)10 柿木原 政広(アートディレクター)／長野県地域資源製品開発支援センター 鈴木 進(総合プロデューサー)

／ (有)MIE Design 内田 和美(プロダクトデザイナー)



本年は“信州のおもてなし”をテーマに、“商品提案部門”と“PR部門”で募集したところ、全国から109のデザイン提案が寄せられました。内、県外からの応募が約4割と前回より1割程増え、県内からは学生の応募増が目立ちました。

07 デザインコンペ “Life Design信州2010,, 発表・表彰式 3

選考講評 内田選考委員



今回の“おもてなし”は、抽象的で難しいテーマでした。応募作品は信州の優しさや豊かさの表現が目立ち、感心させられるものも多く、総じて回を追って底上げが進んでいることが実感できました。その分選考の議論も大変でした。

08 デザインコンペ “Life Design信州2010” 発表・表彰式 4

喜びの各賞受賞者



前列左から、PR部門賞：関谷まゆみさん（長野市）、グランプリ：大井川茂さんと中沢定幸さん（何れも長野市）、深澤開催実行委員長、準グランプリ：小林賢さん（長野市）、内田審査委員、後列左から、学生賞：篠原亜理沙さん（上田市）、学生賞：川尻佳奈さん（軽井沢町）、学生賞：塚田久美子さん（長野市）、審査員特別賞：岩田賢二さん（愛知県）の皆様。 ※審査委員特別賞2名、ユニバーサルデザイン賞1名は欠席

09 信州ブランドアワード2010発表・表彰式 1

経過説明 1 ノミネート委員会: 中村委員長



本アワードは、信州から発する内外に誇れる優れたブランドを、独自の5つの指標で選考・表彰するユニークな事業です。これによって信州のブランドが目指す方向性を示し、地域産業の自立的発展につながることを意図して進めて参りました。

10 信州ブランドアワード2010発表・表彰式 2

経過説明 2 最終選考会の様子 `10年9月22日(水) 於長野市 ホテル国際21

[選考委員(順不同・敬称略)]

信州ブランドフォーラム開催実行委員会 委員長 深沢 賢一郎(選考委員長)／(社)長野県経営者協会 専務理事 関 安雄／
長野県企画部企画課 企画参事 島田 伸之／長野県観光部観光企画課 課長 長谷川 浩
長野県地域資源製品開発支援センター 総合プロデューサー 鈴木 進／
(財)長野経済研究所 調査部長 小澤 吉則／法政大学大学院政策創造研究科 教授 中嶋 聞多／
長野県デザイン振興協会常任理事 土屋 修三



この春から約半年掛け、募集と推薦により集まった28ブランドを対象にノミネート作業を進めました。そしてその中から9月の最終選考会での厳正な審議を経て、6ブランドが入選、その中から大賞1、特別賞2、長野県知事賞1の各賞が決まりました。

11 信州ブランドアワード2010発表・表彰式 3

選考結果発表・講評 アワード選考委員会 深沢委員長



従前のように量産に乗って成長する時代は既に過ぎ、長野県でも他にはない付加価値の高い商品やサービスをつくって提供することに注力しなければなりません。その方向性を素直に示すこのアワードの先見性が、更に浸透することを期待します。

12 信州ブランドアワード2010発表・表彰式 4

各賞授与



[受賞者の言葉より]

今回の栄誉を糧として、今後もこの賞と一緒に成長して参りたいと思います。

13 信州ブランドアワード2010発表・表彰式 4

喜びの各賞受賞者と主催者



左から、長野県知事賞：「高遠城址公園桜祭り」伊那市観光協会、特別賞「飯山仏壇」飯山仏壇事業共同組合、特別賞：「遠藤酒造場」(株)遠藤酒造場、大賞：「松本山雅フットボールクラブ」特定非営利法人アルウィンスポーツプロジェクト、深沢開催実行委員長、島田長野県企画参事 の皆様。

14 ブランドづくり支援事例発表 1

「長野県のブランドづくり支援の現状」 長野県地域資源製品開発支援センター 総合プロデューサー 鈴木 進 氏



ブランドづくりに求められる様々な専門性は、地方では大変限られています。デザイン振興協会をはじめとする長野県下の産学官の専門性を目的に沿ってコーディネートし、地域連携を活かして実践し成功事例に繋げて行くことが大切です。

15 ブランドづくり支援事例発表 2

「木祖村木製品開発のデザイン支援」 tsunagu 代表 梶川 秀親 氏

実際の商品

➤ 民芸スツール「itomaki」



➤ 木曾さわら おひつ6寸



➤ 木曾ひのき カッティングボード



作る側と、目の前のお客様である使う側をつなぐこと、地場産業では特にそこが求められていると感じました。自身で雑貨の販売を行っていてそれができる立場なので、そのノウハウを活かして自身でも売りたくなる商品開発を意図しました。

16 ブランドづくり支援事例発表 3

「須高産 “巨峰” 新パッケージのデザインと販促支援」 相澤デザイン室 代表 相澤 徳行 氏



うまさ
が
ギョ
ッ
と
詰
ま
っ
た
ぶ
ど
う
😊

美味しさと、そのそれを実現するため必然的に生まれた食べ切りのサイズ感、このような生産者の創意工夫をネーミングロゴとパッケージで何とか伝えたいと思いました。店頭に並んだ際、際立つようなデザインができたと思います。

17 ブランドづくり支援事例発表 4

「真空管音響機器システムの商品デザイン支援」

デコデザインスタジオ 代表 岡谷 哲男 氏



真空管音響機器システムの 商品デザイン支援



DECO
DESIGN STUDIO

今世の中では変わらないものが求められ、そこに価値を見出している、そういう側面があるのではないかと感じていました。真空管の音響機器はその様な共感に応えられる数少ない商品なので、普遍的な魅力の表現をテーマにデザインしました。

18 ブランドづくり支援事例発表 5

「マーケティングの実践教育と地域ブランド支援」 信州大学産学官連携推進本部 林 靖人 氏



信州大学 Shinsu University 産学官連携推進本部 地域ブランド・オフィス Shinsu University Industrial Liaison Office : Place Branding Office 信州ブランドフォーラム2010

店頭ポスターの作成

① サークルK 【大町市 & 信州大学 & サークルK サンクス共同企画】 6/24~7/7 2週間限定販売!

You cannot eat it. たべられません。

You can eat it. たべられます。

うわさの 大町市ご当地グルメ!

51,300,000,000 円 (10年間の工事費)

長野県産トマトケチャップ使用!

498 円 (税込)

21番目の 「たべられるダム」 登場!

黒部ダムカレー

20

自慢して誇りが持てる、元気が出るもの欲しい、そんな要望に応じて産学官が連携して発案し実践した事例です。認知度の高い地元の資源(ダム)を活かした食品を開発し、連想が広がるようにする、それによって地域を活性化する試みです。

19 ブランドづくり支援事例発表 6

「ブランドづくりネットワーク信州について」 長野県デザイン振興協会 事務局 五味 英紀 氏



長野県デザイン振興協会には、ブランドづくりに役立つ専門性を持つ会員が集っています。その中の有志を募り、自前のブランドづくりを志向する個々の事業者の要請に応じて支援を行うよう結成したのが「ブランドづくりネットワーク」です。

20 招待講演 1

「デザインでよみがえる地域資源 ～杉間伐材から生まれたブランドMONACCA～」

プロダクトデザイナー (有)クルツ 代表取締役 島村 卓実 氏



MONACCAというブランドは、軽くて香りがある木の素材の特性に目を付け、都市部でもそれを感じられる商品を作ろうと思い立ってボランティアで始めました。欧米から徐々に売れるようになると、当初反応のなかった産地の村も変わって来ました。

21 招待講演 2



品揃えを一気に展開したので独自の世界観が生まれ、ブランドとして認知され易くなりました。それによって固定客（ファン）ができ、その後は新作を発売すると直ぐに売り切れてしまいます。でも産地との関係は、急がず続けることがポイントです。

22 信州ブランドアワード2010 入選展示

塩尻市民交流センター 3階



本年入選した信州発の6ブランドの概要、また各々が選考された理由を「志向性」「表現性」「情報伝達性」「地域性」「継続発展性」の5つの基準で判り易く示したパネルと資料を展示しました。

23 デザインコンペ「Life Design信州2010」展示

塩尻市民交流センター 3階



各章受賞を含む14の入選作を中心に、全国から寄せられた109作品を展示しました。農産物、工芸品、自然等、信州に豊富にある地域資源を活かして、客をもてなすデザイン提案の数々は、優しい創造性が溢れていました。

24 ブランドづくり支援事例発表展示

塩尻市民古流センター 3階



長野県地域資源製品開発支援センターに寄せられるブランドづくりやデザインの要請に、長野県デザイン振興協会の会員が専門性を発揮して応える、その産官協調による支援事例をパネルと実際の成果物で展示・紹介しました。

25 交流会

塩尻市民交流センター 5階



信州から発するブランドづくりについて、県下の事業者やデザイナー・クリエイターが、立場や世代を超えて熱く、楽しく語り合い、我々のふるさと信州の活力のある今後を共有して、創造的な連携広げ協調を深めました。

26 その他の場面



上：受付の様子、下左：司会進行のSBC牛山アナ、下中：会場に掲げた信州ブランドフォーラムのロゴマーク、下右：今回の会場「塩尻市民交流センター」の正面玄関。

本フォーラムの開催にご支援・ご尽力いただいた各位に、心より感謝申し上げます。
ここで共有した想いを育み、引き続き信州発のブランドづくりを地域ぐるみで進めましょう。

